

科目名	精神看護学概論 Introduction to Psychiatric Nursing		担当教員 (研究室番号)	長南幸恵 (401)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修年次	2年次前期	科目区分	専門科目・広域看護学		選択区分	必修	単位数 (時間)	1 (15)	授業形態	講義	科目等履修生	否
											オープンクラス	否
科目目的	本科目は、心の健康が身近な問題であること、心の健康を保つための精神機能について理解するとともに、ライフサイクルにおける個人及び家族の精神発達やメンタルヘルス上の課題について理解することを目的としている。また、日本における精神保健医療福祉の歴史や法律・制度の変遷や日本が抱える課題、精神科領域のチーム医療について理解することも目的としている。											
ディプロマ・ポリシー (DP)	主要なDP	B 人々の生活に根ざした看護を実践するための幅広い教養と専門的知識を有している。(知識・理解)										
	関連するDP	A 人々の生命・尊厳・権利を尊重し看護専門職者としての倫理観に基づいて行動することができる。(姿勢・態度) E 地域社会に暮らす人々の生活支援において必要となる情報を分析し、健康課題を解決するための方策を考えることができる。(思考・判断)										
到達目標	1. 日常の出来事が影響するこころの健康について考え、精神看護の対象や役割を述べるができる。 2. 精神の健康に影響を及ぼすこころの発達や人格形成、自我機能等の心理的要因を述べるができる。 3. 精神保健医療福祉の歴史の変遷、人権を守る法体系や精神疾患のある人の処遇について述べるができる。 4. 精神医療保健福祉の現状と精神疾患のある人を支える地域包括ケアシステムについて述べるができる。 5. 入院治療における精神医療と看護の役割について述べるができる。											
成績評価方法 (基準)	期末試験 (70%)、課題 (15%)、リアクションペーパー (15%) : 計100点 ※課題およびリアクションペーパーは講義出席者のみ採点対象とします。											
再試験の有無と基準等	有 (期末試験受験者のうち、不合格者が対象です) 再試験は筆記試験とし、成績評価は再試験100%とします (既出の課題やリアクションペーパーは評価外)											
教科書	精神看護学 I こころの健康と地域包括ケア 改訂第3版, 南江堂, 2022.											
参考書等	授業内で適宜紹介する											
学生の主体性を伸ばすための教育方法と学生への期待	本科目は、精神看護ディグナー編です。こころや人格は、どのように発達するのか、こころの健康とは何かを考えていきましょう。さらに今日まで続いている精神疾患への根強い偏見や精神保健福祉医療の現状について、問題意識をもって取り組まれることを期待しています。											
備考	精神看護方法 I を履修するための先修条件になります。											
回	学習項目				学習内容				主担当教員	授業方法		
1回	こころの健康と精神看護				オリエンテーション (科目概要、到達目標、評価) 社会におけるこころの健康と精神看護の果たす役割を学ぶ。				長南	講義		
2回	こころの発達と精神保健①				自我、防衛機制、対象関係論、こころの発達と人格形成を学ぶ。				長南	講義		
3回	こころの発達と精神保健②				発達段階におけるこころの発達と危機、各段階におけるこころの問題とその対応について学ぶ。				長南	講義		
4回	精神医療の歴史の変遷と基本的人権				精神医療の歴史の変遷と精神看護において守るべき人権や倫理的配慮について学ぶ。				長南	講義		
5回	精神保健医療福祉と制度				精神保健医療福祉における法体系の概観を学ぶ。 精神看護における法の意味と看護師の果たす役割を学ぶ。				長南	講義		
6回	精神医療保健福祉の現状と地域包括ケア				精神医療保健福祉の現状と地域包括支援や多職種連携の役割、チーム医療を学ぶ。				長南	講義		
7回	入院治療における精神看護				一般病棟でみられる精神症状と看護を学ぶ。 精神科での入院治療の意味を学ぶ。				長南	講義		
8回	看護における感情労働				看護師のこころの健康について学ぶ。				長南	講義		

## 学 習 課 題

- 1回目課題〔事前〕：教科書 p. 2-18を読了。
- 2回目課題〔事前〕：教科書 p. 111-129を読了。
- 3回目課題〔事前〕：教科書 p. 131-172を読了。
- 4回目課題〔事前〕：教科書 p. 50-65を読了。
- 5回目課題〔事前〕：教科書 p. 67-99を読了。
- 6回目課題〔事前〕：教科書 p. 19-38、100-110を読了。
- 7回目課題〔事前〕：教科書 p. 175-216を読了。
- 8回目課題〔事前〕：教科書 p. 176-232を読了。

## 実務経験を活かした教育の取組

- ・担当教員全員は、看護職として実務経験がある。看護の実践及び教育・研究活動を行っており、その経験を活かして本授業の講義及び演習を行う。